

PRESS RELEASE

■本資料は、広島県政記者クラブ・福山市政記者クラブで配布しております。

2020年5月25日

報道関係各位

社会医療法人 祥和会
脳神経センター大田記念病院

梶原化学工業株式会社

介護の現場に防護具を届けたい

新しい発想の「使い捨てプラスチックエプロン」 スタッフガード PRO 発売開始のお知らせ

2020年5月25日(月)、備後ヘルスケアプランニングから発売。

社会医療法人祥和会(理事長:大田泰正)の中核的医療施設である脳神経センター大田記念病院(院長:郡山達男、所在地:福山市沖野上町)と、ポリエチレンフィルム製品メーカー、梶原化学工業株式会社(社長:梶原正己)は、共同で「使い捨てプラスチックエプロン」を開発し、5月25日に発売いたしました。

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、予防のための防護具が医療分野よりも調達が難しい介護現場を想定した商品で、夏から秋への高温期や入浴介助を想定し、風通しの良い形が特徴。必要に応じて、別売りの「袖パーツ」が後付けできる新しい発想のエプロンです。

■企画の経緯と流れ

新型コロナウイルス感染症により、全国多数の介護現場でクラスターが発生し、近隣の病院が陽性者を受け入れ、結果として、他の病気の重篤な患者さんの治療や手術に影響を及ぼす現象が発生しました。

今後、もし、ここ福山の介護現場でクラスターが発生すれば、感染症指定医療機関だけでは対応できず、多くの病院が対応に追われる事態が想定されます。そのような事態となれば、市全体の医療が止まってしまう可能性もあります。

私どもの調べでは、介護施設は医療機関よりも感染防護具の入手が難しく、もともと経営的にも厳しいことから、現状高値で取引されている防護具を購入することはできない、という声を聞いています。

そこで、訪問看護や通所リハビリテーションなどの介護保険事業にも取り組む本院が企画し、地元・福山市のポリエチレンフィルム製品メーカー・梶原化学工業と共同で開発を行い製造した使い捨てプラスチックエプロン「スタッフガード PRO」を発売



売ることとなりました。地域で企画し、地域で作り、物流や営業コストを低減して、備後と広島県および中国地方全域に全体に早期普及することをめざします。

介護現場以外にも医療機関での日常の感染対策場面や、リハビリテーションなど、広くご活用いただけるものと考えております。

■使い捨てプラスチックエプロン「スタッフガード PRO」の特徴

スタッフガード PRO は、「食事介助」「入浴介助」「嘔吐物の処理」「排泄介助」など、さまざまな場面でお使いいただけます。

- 別売りの「袖パーツ」があるので、袖をつければ「使い捨てプラスチックガウン」としてお使いになれます。
- 肩まで隠れるデザインと、首が入る部分を小さくすることで、細菌やウイルスへの曝露を低減します。
- 袖がないエプロンなので、夏場の暑い時期でも快適にお使いいただけます。
- ウイルスは何らかの液体とともに動くことから、臨床現場において防水性の確認を行っています。
- 福山にちなみ、ばらの花をイメージするピンク色に着色した食品用フィルムを使っています。温かみのある色です。
- フィルムに帯電防止加工を施すことで、着用時、脱着時に使用者の身体にまとわりつくことはありません。
- 焼却時に塩化水素などの有毒ガスが出ないことも特徴です。
- 1枚あたり約30gと非常に軽量で、使用者にも環境にも優しい作りとなっています。



■使い捨てプラスチックエプロン「スタッフガード PRO」のあらまし

【材質】 ポリエチレン(帯電防止加工済)

【寸法】 1300mmX800mm ※フリーサイズ

【形状】 ほぼ長方形。ほぼ長方形の1枚のシートに、首を通す穴と、腰ひも部分を加工。

【荷姿】 一箱に、「100枚1ケース」×5ケース入り。

【価格】 オープン価格 ※一枚を税抜き100円以下で発売予定。

■後付けできる袖パーツ「スタッフガード PRO 袖」について

使い捨てプラスチックエプロン「スタッフガード PRO」専用の、両面テープ付きの袖です。後から装着することで、「袖付き防護エプロン」にすることができます。

こんな使い方も！

☆腕が汚れる作業のときは、「袖」だけを腕に通して、手首のところをテープで止めて使う。

☆まず、袖なしエプロン「スタッフガードPRO」を着て作業を開始。必要に応じて、後から「両面テープ付き袖」を着けて使う。

■【別売り】使い捨てプラスチックエプロン「スタッフガード PRO」用の「袖パーツ」あらかし

- 【材質】 ポリエチレン(帯電防止加工済)
- 【寸法】 730 mm×250 mm ※フリーサイズ
- 【形状】 長方形の筒状。終端1か所に強粘着の両面テープ加工。
- 【荷姿】 一箱に、「100枚1ケース」×5ケース入り。
- 【価格】 オープン価格 ※2枚1組を 50 円以下で販売予定。



記事としてご掲載の場合、本リリースに掲載の写真データを提供いたします。祥和会・広報コミュニケーショングループまでご相談ください。

■販売方法

感染防御用品を扱う備後ヘルスケアプランニングが、インターネットサイトにおいて、通信販売いたします。

また、卸売もいたします。販売代理店を希望される方は、備後ヘルスケアプランニングへ直接お問い合わせください。

■本件についてのお問い合わせ

① 販売、卸について

株式会社 備後ヘルスケアプランニング
本社・福山市沖野上町3-6-28 生活彩家 大田記念病院店内
電話 080-6300-6684

② 報道機関の皆さまからのお問い合わせ

社会医療法人祥和会
広報コミュニケーショングループ
担当:島津 英昌
shimazu-hi@shouwa.or.jp
☎ 084-975-3909 [広報直通]

※本件について、取材等のご依頼は、その一切を祥和会・広報コミュニケーショングループで対応し、必要に応じ、ご協力先企業にお取り次ぎいたします。

【参考】関係する組織・企業の概要と役割

企業名	概要	使い捨てプラスチックガウン 開発プロジェクトにおける役割
社会医療法人祥和会 脳神経センター大田記念病院	<ul style="list-style-type: none"> ●所在地／福山市沖野上町 3-6-28 ●病床数 213 床の急性期・回復期病院。 ●1976 年の開院以来、脳血管障害、脳神経疾患の専門性の高い医療に取り組む。脳卒中の治療実績は年間約 1,200 症例であり、その件数は全国で常時、3 位～5 位に位置する。 	<ul style="list-style-type: none"> ●商品の企画と開発 ●開発コーディネーター。 ●商品の仕様評価、臨床現場使用評価。
梶原化学工業株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ●本社・工場／福山市千田町 1-35-22 ●ポリエチレン製品、ラミネート製品の製造・加工を行う。「フィルム製造」「フィルムの製袋加工」まで、一貫して行うことができる備後地方では唯一の企業。 ●備後地方で唯一、最大3メートルの平面シートを作ることができる製造設備をもつことから、プラスチックガウンに使うシートの製造が可能となった。 	<ul style="list-style-type: none"> ●商品の開発 ●プラスチックエプロンに使用する「食品用ポリエチレンフィルム」に「帯電防止加工」を行った素材の製造。 ●エプロン、袖の加工
株式会社備後ヘルスケア	<ul style="list-style-type: none"> ●本社／広島県福山市多治米町 5-26-18 ●店舗／広島県福山市沖野上町 3-6-8 生活彩家 大田記念病院店内 ●大田記念病院で企画・開発した製品の店舗販売及び、ネットショップ運営にて、全国販売に対応 ネットショップ URL : https://bhp.thebase.in/ 	<ul style="list-style-type: none"> ●「スタッフガードPRO」の全国販売に対する発売元。 <p>※ネットショップ及び、販売元として卸売り希望者への対応を行います。</p>
五洋医療器株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ●本社／福山市明神町 2-2-30 ●広島県と岡山県を営業エリアとする医療用器械器具商社。福山、三原、広島、岡山に営業拠点を持つ。 	<ul style="list-style-type: none"> ●「スタッフガードPRO」の広島県・岡山県エリア発売元。 <p>※広島県と岡山県内の医療機関への販売を行うとともに、卸売も実施。</p>